

# ☆ どんな福祉意識を高めるか

**排除しない**

誰も排除しない

共に暮らせる街

あたりまえの暮らしができること

地域福祉はみんなが心豊かに暮らせることを考えることから始まる

どんな人でも地域で生活できるという理解

弱者を切り捨てない（排除しない）

差別・偏見・排除はどこでも、誰にもあること

**特別視しない**

特別視しないこと

特別な存在ではないという気持ち

障害者=かわいそうな人でもないこと

**誰に**

ターゲット

意識づけは子どもから

（福祉に興味のない方）一般の方々をどう取り込む？  
映画会 e t c

**相手の気持ちを考える**

→指名される！

→もてなしの心（相手の気持ちを考える）

人をしあわせな気持ちにできる

ゆずりあう心を持つ（自分のことだけでなく人の気持ちも考える）

自分中心ではなくいつもみんなのこと全体のことを考える。どうしたら良くなるかを？

**方法**

施設側のボランティアへの理解がたりない

気軽にあいさつできるまち

交流の場

意識向上イベントを行う

ネットの活用→情報への場  
イベント情報

福祉教育のネットワーク体験・実践  
（どこで誰が何をやっているか）

先生が御ぜん立てではなく自分で申し込むところから福祉体験をより多くやらせはダメ

**助け合う気持ち**

人と人とのつながりから自然に思いやりの心を育てるそして広がり

自然と助け合える意識

自分でもできることがある

人にまわりに優しさを感じさせられる行動・活動が

困っている人に気づける  
手を差し伸べられる

かわいそうな人を助けるのではなく、お互いに助け合うこと

誰でも自然と助け合えるように

**認め合う**

偏見から理解へ

お互いに知ることふれ合うこと

人を認める心を持つ

違う立場の人に無関心にならない

どんな人でもそれぞれ違いがあることを認め合う

違う立場の人でも自分と同じ部分（気持ち）もあること

障害など目に見えることで決め付けずに、まず人として関わろうという気持ち